

平成 21 年 1 月 21 日
国土技術政策総合研究所

DSRC 車載器による安全で快適なドライブのための
情報提供サービスの実験モニタ募集について
～ 次世代道路サービスを体験してみませんか ～

国土交通省では、次世代道路サービスの実用化の一環として、快適なドライブを実現する「音声による交通情報提供サービス」や、安全なドライブを実現する「音声による安全運転支援情報提供サービス」の研究開発を進めています。各自動車にDSRC車載器を搭載することで、道路上に設置したアンテナとの間で無線通信を行い、情報の受信が可能となります。

このたび、提供する情報の有効性や提供方法の妥当性を検証することを目的に、一般モニタの方々にDSRC車載器を貸与し、既にアンテナが設置されている首都高速道路上で、新たな情報提供サービスを体験・評価いただく実験を実施することとしました。

つきましては、下記のとおり、本実験に参加してくださるモニタを募集することとしましたのでお知らせします。

記

1. 募集期間

平成21年1月22日(木) ～ 平成21年2月27日(金)

2. 募集方法

1月22日(木)より下記のホームページを通じて募集

http://www.nilim.go.jp/its/dsrc_moni/index.html

3. 募集人数

500名程度(応募多数の場合、選考)

4. 主な内容

首都高速道路を走行し、新たな情報提供サービスを体験いただき、アンケート等にご協力いただきます。

なお、モニタ応募に関する詳細は、別紙をご覧ください。

<問い合わせ先>

国土交通省 国土技術政策総合研究所 ITS研究室 室長 畠中 秀人(内線 3831)

主任研究官 鹿野島秀行(内線 3832)

代表 029-864-2211、直通 029-864-4496

モニタ募集要項(概要)

1. 募集受付開始日時

平成21年1月22日(木) 午前10時より

2. 募集方法

下記URLより応募できます。所定の画面で氏名、住所、車両情報などの必要事項を入力し、登録してください。

http://www.nilim.go.jp/its/dsrc_moni/index.html

3. DSRC車載器によるサービスの概要

今回使用するDSRC車載器は「発話型DSRC車載器」という、音声のみで情報提供するタイプの車載器です。通常のETC機能に加えて、快適なドライブを実現する「**音声による交通情報提供サービス**」や、安全なドライブを実現する「**安全運転支援情報提供サービス**」を受けることができます。

ETC機能

有料道路での
自動料金支払い

+

サービス	サービスの概要
音声による交通情報提供サービス	<p>走行地点や進行方向に応じて、渋滞状況などの道路交通情報を音声で提供</p> <p>(音声イメージ): 『所要時間のお知らせです。〇〇から××まで△△分ほどかかっています』</p> 
音声による安全運転支援情報提供サービス	<p>①合流支援 見通しの悪い合流部において、合流してくる車両の存在を合流部の手前で音声により情報提供</p> <p>(音声イメージ):『左から合流車、注意』</p> 
	<p>②前方障害物情報提供 見通しの悪いカーブの先の停止車両や渋滞を、カーブへの進入前に音声で情報提供</p> <p>(音声イメージ):『この先渋滞、追突注意』</p> 

4. サービスの対象範囲

情報提供サービスが受信可能な対象路線・地点(首都高速道路)ならびに情報提供サービスのイメージは、以下に示すとおりです。

なお、ETCサービスについては、全国の有料道路のETCレーンでご利用いただけます。



情報提供サービスのイメージ

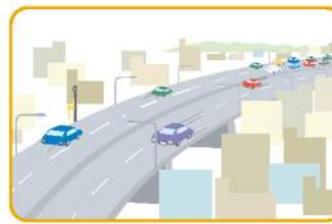
●：音声による安全運転支援情報提供サービス(合流支援)



見通しの悪い合流部において、合流してくる車両の存在を合流部の手前で音声により情報提供します。

—音声イメージ—
「左から合流車、注意」

●：音声による交通情報提供サービス



走行地点や進行方向に応じて、渋滞状況などの道路交通情報を音声で提供します。

—音声イメージ—
「所用時間のお知らせです。〇〇から××まで△△分ほどかかっています」

●：音声による安全運転支援情報提供サービス(前方障害物情報提供)



見通しの悪いカーブの先の停止車両や渋滞を、カーブへの進入前に音声で情報提供します。

—音声イメージ—
「この先渋滞、追突注意」

5. モニタ応募時の留意事項

モニタへの応募に際しての主な応募条件や留意事項は、以下のとおりです。

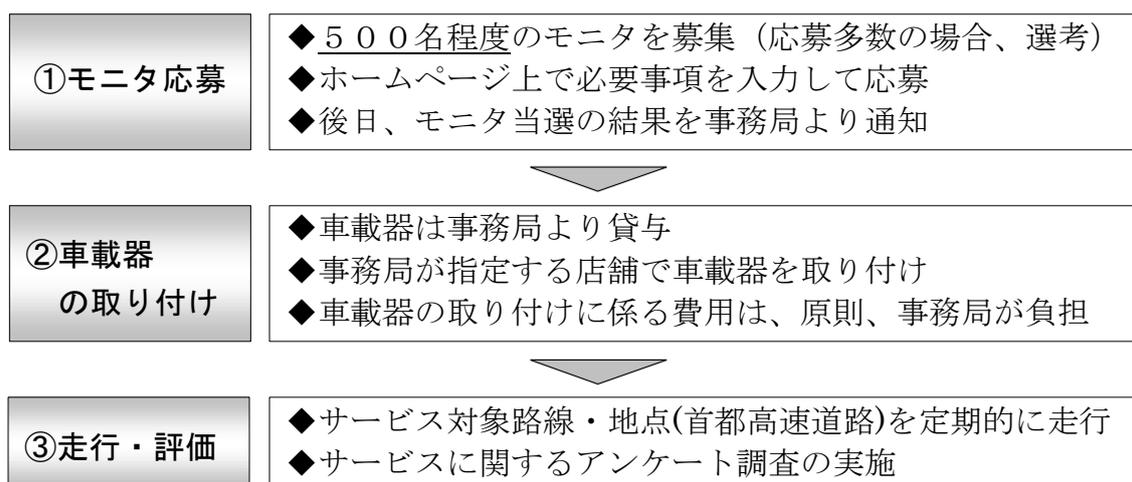
(1) 応募の条件

- ・一都三県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)に在住
 - ・クレジットカード会社等が発行するETCカードの取得が可能
 - ・事務局からの連絡が可能なメールアドレス(携帯は不可)を所有
 - ・車載器セットアップのため、個人情報(氏名、住所等)や免許証と車検証の写しを提出
 - ・モニタ期間中、対象路線・地点のいずれかを週2回以上走行
 - ・モニタ期間中、サービスの評価に関するアンケート調査(複数回実施)に協力
- ※モニタ期間は現在のところ未定ですが、1年以上を予定しています。

(2) その他の留意事項

- ・モニタ期間中、事務局より DSRC 車載器を貸与(第三者への DSRC 車載器の売却や譲渡は禁止)。
- ・事務局が指定する取り付け店舗に車両を持ち込み頂く(モニタ個人の取り付けは不可)。
- ・DSRC 車載器の取り付け、取り外しに係る費用は、原則、事務局にて負担する。
ただし、次に該当する費用については、モニタの自己負担となります。
 - － 取り付け店舗で特殊な取り付け金具を製作し DSRC 車載器を取り付ける場合の金具製作費
 - － DSRC車載器の取り付けに伴い、既設のETC車載器は取り外しが必要となります。この取り外し、復旧作業に要する時間分の作業工賃がモニタ各自の負担となります。
- ・モニタ走行に伴う高速道路料金やガソリン代はモニタ各自の負担とする。

6. ご応募からご利用までの流れ



7. 応募に関する問合せ先

下記 E-mail のみで受け付けます。

E-mail: its.dsrm-moni@nilim.go.jp